

# 公立小・中学校の不登校の状況

不登校とは、何らかの心理的、情動的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくともできない状況にあること（ただし、病気や経済的理由によるものを除く）をいう。  
 「不登校児童生徒数」とは、学校基本調査の小・中学校における「理由別長期欠席者数」のうち、「不登校」を理由として年度間に連続又は断続して30日以上欠席した児童生徒数である。

## 1 不登校児童生徒数

区分	年度	1年	2年	3年	4年	5年	6年	男子	女子	合計	
小学校	平成21年度	29	50	63	93	143	228	326	280	606	
	※	—	6	15	31	55	98	114	91	205	
	平成22年度	34	57	75	88	169	182	307	298	605	
	※	—	12	18	33	43	74	95	85	180	
	平成23年度	27	50	83	125	146	213	339	305	644	
	※	—	15	28	39	50	90	120	102	222	
	平成24年度	28	39	86	109	186	163	323	288	611	
	※	—	11	29	49	79	65	126	107	233	
	平成25年度	23	49	64	123	163	218	337	303	640	
	※	—	15	23	56	70	93	134	123	257	
	中学校	平成21年度	492	811	933	—	—	—	1,120	1,116	2,236
		※	147	399	555	—	—	—	544	557	1,101
平成22年度		539	734	883	—	—	—	1,084	1,072	2,156	
※		137	342	550	—	—	—	533	496	1,029	
平成23年度		497	760	831	—	—	—	1,091	997	2,088	
※		152	367	489	—	—	—	527	481	1,008	
平成24年度		424	645	743	—	—	—	945	867	1,812	
※		135	328	394	—	—	—	516	341	857	
平成25年度		411	624	780	—	—	—	966	849	1,815	
※		111	296	425	—	—	—	418	414	832	

(注) ※欄は、前年度も不登校を理由として30日以上欠席した児童生徒数を表し、内数で示している。

## 2 不登校児童生徒の在籍学校数

区分	年度	公立学校数	在籍学校数	在籍学校数の割合
小学校	平成21年度	566	246	43.5%
	平成22年度	563	234	41.6%
	平成23年度	543	244	44.9%
	平成24年度	538	242	45.0%
	平成25年度	515	238	46.2%
中学校	平成21年度	250	223	89.2%
	平成22年度	247	217	87.9%
	平成23年度	248	219	88.3%
	平成24年度	248	218	87.9%
	平成25年度	246	208	84.6%

## 3 不登校となったきっかけと考えられる状況

区分	年度	学校に係る状況							家庭に係る状況					本人に係る状況					その他		合計
		友人関係をめぐ る問題	教職員との関 係をめぐ る問題	学業の不 振	進路に かか る不安 ※1	クラブ 活動、 部活動 等への 不適応	学校の きまり 等をめ ぐる 問題	入学、 転編入 学、進 級時の 不適応	家庭の 生活環 境の急 激な変 化	親子 関係 をめぐ る問題	家庭内 の不和	病気に よる欠 席	あそび ・非行 ※2	無気力 ※3	不安な ど情 緒的混 乱 ※4	意図的 な拒否 ※5	いずれ にも該 当しな い本人 に関わ る問題	その他	不明		
小学校	平成21年度	12	84	29	64	—	0	12	19	67	126	46	82	—	—	—	—	270	81	17	909
	構成比	1.3%	9.2%	3.2%	7.0%	—	0.0%	1.3%	2.1%	7.4%	13.9%	5.1%	9.0%	—	—	—	—	29.7%	8.9%	1.9%	100%
	平成22年度	18	79	22	53	3	1	5	21	63	93	41	51	8	142	173	30	55	24	12	894
	構成比	2.0%	8.8%	2.5%	5.9%	0.3%	0.1%	0.6%	2.3%	7.0%	10.4%	4.6%	5.7%	0.9%	15.9%	19.4%	3.4%	6.2%	2.7%	1.3%	100%
	平成23年度	9	76	37	71	3	1	3	11	60	107	36	73	16	169	217	48	43	21	14	1,015
	構成比	0.9%	7.5%	3.6%	7.0%	0.3%	0.1%	0.3%	1.1%	5.9%	10.5%	3.5%	7.2%	1.6%	16.7%	21.4%	4.7%	4.2%	2.1%	1.4%	100%
	平成24年度	10	82	29	80	4	0	3	22	59	103	35	58	11	143	188	47	16	19	18	927
	構成比	1.1%	8.8%	3.1%	8.6%	0.4%	0.0%	0.3%	2.4%	6.4%	11.1%	3.8%	6.3%	1.2%	15.4%	20.3%	5.1%	1.7%	2.0%	1.9%	100%
	平成25年度	18	74	32	63	3	0	6	21	52	85	46	69	8	151	225	44	34	16	17	964
	構成比	1.9%	7.7%	3.3%	6.5%	0.3%	0.0%	0.6%	2.2%	5.4%	8.8%	4.8%	7.2%	0.8%	15.7%	23.3%	4.6%	3.5%	1.7%	1.8%	100%
25年度 全国	402	2,676	883	1,707	89	35	143	558	2,297	4,588	1,148	2,308	265	5,539	8,451	1,190	1,263	1,305	383	35,230	
全国構成比	1.1%	7.6%	2.5%	4.8%	0.3%	0.1%	0.4%	1.6%	6.5%	13.0%	3.3%	6.6%	0.8%	15.7%	24.0%	3.4%	3.6%	3.7%	1.1%	100%	
中学校	平成21年度	62	487	39	313	—	45	153	104	147	221	120	172	—	—	—	—	818	102	137	2,920
	構成比	2.1%	16.7%	1.3%	10.7%	—	1.5%	5.2%	3.6%	5.0%	7.6%	4.1%	5.9%	—	—	—	—	28.0%	3.5%	4.7%	100%
	平成22年度	60	444	48	236	49	54	67	99	123	185	106	146	257	454	456	111	86	36	64	3,081
	構成比	1.9%	14.4%	1.6%	7.7%	1.6%	1.8%	2.2%	3.2%	4.0%	6.0%	3.4%	4.7%	8.3%	14.7%	14.8%	3.6%	2.8%	1.2%	2.1%	100%
	平成23年度	50	432	52	223	42	37	94	71	117	191	93	140	261	507	466	174	88	25	45	3,108
	構成比	1.6%	13.9%	1.7%	7.2%	1.4%	1.2%	3.0%	2.3%	3.8%	6.1%	3.0%	4.5%	8.4%	16.3%	15.0%	5.6%	2.8%	0.8%	1.4%	100%
	平成24年度	67	328	36	205	41	33	73	85	90	163	78	105	177	455	430	122	60	17	49	2,614
	構成比	2.6%	12.5%	1.4%	7.8%	1.6%	1.3%	2.8%	3.3%	3.4%	6.2%	3.0%	4.0%	6.8%	17.4%	16.4%	4.7%	2.3%	0.7%	1.9%	100%
	平成25年度	53	339	36	189	42	36	70	79	93	142	62	115	168	481	434	138	83	11	33	2,604
	構成比	2.0%	13.0%	1.4%	7.3%	1.6%	1.4%	2.7%	3.0%	3.6%	5.5%	2.4%	4.4%	6.5%	18.5%	16.7%	5.3%	3.2%	0.4%	1.3%	100%
25年度 全国	1,478	14,647	1,417	8,318	1,377	1,947	1,904	2,577	4,207	7,985	3,235	6,662	9,769	24,587	23,892	4,486	4,496	1,360	1,398	125,742	
全国構成比	1.2%	11.6%	1.1%	6.6%	1.1%	1.5%	1.5%	2.0%	3.3%	6.4%	2.6%	5.3%	7.8%	19.6%	19.0%	3.6%	3.6%	1.1%	1.1%	100%	

(注1) 平成18年度調査から、複数回答を可としている。

(注2) ※1～※5は、平成22年度からの調査項目。

3 「不登校になったきっかけと考えられる状況」とは、不登校になった時点において当該児童生徒が置かれている状況のことをいい、具体的には次のようなものが考えられる。

- ・いじめ ..... 本調査で定義するいじめに該当するもの
- ・いじめを除く友人関係をめぐる問題 ..... 仲違い等
- ・教職員との関係をめぐる問題 ..... 教職員の強い叱責、注意等
- ・学業の不振 ..... 成績の不振、授業がわからない、試験が嫌い等
- ・進路にかかる不安 ..... 将来の進路希望が定まらない等
- ・家庭の生活環境の急激な変化 ..... 親の単身赴任等
- ・親子関係をめぐる問題 ..... 親の叱責、親の言葉・態度への反発等
- ・家庭内の不和 ..... 両親の不和、祖父母と父母の不和等本人に関わらないもの
- ・病気による欠席 ..... 医師による診断の有無等に関わらない、心身の病気
- ・あそび・非行 ..... 遊ぶためや、非行グループに入ったりして登校しない
- ・無気力 ..... 無気力でなんとなく登校しない、登校しないことへの罪悪感が少なく、迎えに行ったり強く催促すると登校するが長続きしない
- ・不安など情緒的混乱 ..... 登校の意志はあるが身体の不調を訴え登校できない、漠然とした不安を訴え登校しないなど、不安を中心とした情緒的な混乱によって登校しない（できない）
- ・意図的な拒否 ..... 本人が学校に行く意義を認めない、自分の好きなことに集中したい等

#### 4 不登校児童生徒への指導結果状況

区分	年度	指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒		指導中の児童生徒			
		人	割合	人	割合	人	割合
小学校	平成21年度	231	38.1%	375	61.9%	108	17.8%
	平成22年度	234	38.7%	371	61.3%	116	19.2%
	平成23年度	172	26.7%	472	73.3%	195	30.3%
	平成24年度	198	32.4%	413	67.6%	135	22.1%
	平成25年度	227	35.5%	413	64.5%	116	18.1%
中学校	平成21年度	803	35.9%	1,433	64.1%	431	19.3%
	平成22年度	699	32.4%	1,457	67.6%	444	20.6%
	平成23年度	632	30.3%	1,456	69.7%	529	25.3%
	平成24年度	568	31.3%	1,244	68.7%	421	23.2%
	平成25年度	547	30.1%	1,268	69.9%	404	22.3%

#### 5 「指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒」に特に効果のあった学校の措置（複数回答）

区分		小学校					中学校				
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
学校内での指導改善工夫	研修会等を通じて全教職員の共通理解を図った	60	54	49	60	57	93	79	79	76	70
		7.5%	6.8%	7.5%	8.7%	7.2%	8.5%	7.7%	7.4%	7.3%	7.6%
	全ての教職員が児童生徒に対し学校全体で指導にあたった	49	47	34	41	54	61	57	59	55	56
		6.2%	5.9%	5.2%	5.9%	6.9%	5.6%	5.5%	5.5%	5.3%	6.1%
	教育相談担当の教職員が専門的に指導にあたった	19	19	19	16	20	48	42	36	38	45
		2.4%	2.4%	2.9%	2.3%	2.5%	4.4%	4.1%	3.4%	3.6%	4.9%
	養護教諭が専門的に指導にあたった	29	24	27	24	29	64	58	53	57	48
		3.6%	3.0%	4.1%	3.5%	3.7%	5.9%	5.6%	4.9%	5.5%	5.2%
	スクールカウンセラー、心の教室相談員等が専門的に相談にあたった	56	64	39	56	66	114	114	121	105	99
		7.0%	8.0%	6.0%	8.1%	8.4%	10.5%	11.1%	11.3%	10.1%	10.8%
友人関係を改善するための指導を行った	52	59	47	50	46	73	71	71	76	51	
	6.5%	7.4%	7.2%	7.2%	5.8%	6.7%	6.9%	6.6%	7.3%	5.6%	
教職員との触れ合いを多くするなど、教職員との関係を改善した	62	70	51	56	66	66	60	65	72	61	
	7.8%	8.8%	7.8%	8.1%	8.4%	6.1%	5.8%	6.1%	6.9%	6.7%	
授業方法の改善など授業がわかるようにする工夫を行った	39	49	38	32	39	31	36	47	34	31	
	4.9%	6.1%	5.8%	4.6%	4.9%	2.8%	3.5%	4.4%	3.3%	3.4%	
本人が意欲を持って活動できる場を用意した	67	61	54	52	65	50	50	55	56	48	
	8.4%	7.7%	8.3%	7.5%	8.2%	4.6%	4.8%	5.1%	5.4%	5.2%	
保健室等特別の場所に登校させて指導にあたった	62	54	52	49	55	98	95	102	89	81	
	7.8%	6.8%	8.0%	7.1%	7.0%	9.0%	9.2%	9.5%	8.5%	8.8%	
家庭への支援	登校を促すため、電話をかけたリ迎えに行くなどした	90	102	82	84	92	107	101	109	104	100
		11.3%	12.8%	12.6%	12.1%	11.7%	9.8%	9.8%	10.2%	10.0%	10.9%
	家庭訪問を行い、相談にのるなど様々な指導・援助を行った	90	78	62	67	81	124	121	110	132	111
		11.3%	9.8%	9.5%	9.7%	10.3%	11.4%	11.7%	10.3%	12.6%	12.1%
保護者の協力を求めて、家族関係や家庭生活の改善を図った	69	69	62	57	69	84	82	95	83	72	
	8.7%	8.7%	9.5%	8.2%	8.8%	7.7%	8.0%	8.9%	8.0%	7.9%	
機関連携	教育相談センター等の相談機関と連携して指導にあたった	27	26	21	27	22	37	32	42	39	23
		3.4%	3.3%	3.2%	3.9%	2.8%	3.4%	3.1%	3.9%	3.7%	2.5%
	病院等の治療機関と連携して指導にあたった	14	13	11	13	25	30	28	22	21	19
	1.8%	1.6%	1.7%	1.9%	3.2%	2.8%	2.7%	2.1%	2.0%	2.1%	
その他		10	8	5	8	2	9	5	7	7	2
		1.3%	1.0%	0.8%	1.2%	0.3%	0.8%	0.5%	0.7%	0.7%	0.2%

(注) 上段を回答数、下段を年度別構成比としている。

6 相談・指導を受けた機関等（複数回答）

区 分		小学校					中学校				
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
学校外	① 教育センター及び市町の適応指導教室	39	42	45	52	60	199	179	184	164	171
	② 教育センター等教育委員会所管の相談機関（①を除く）	53	42	33	42	25	88	36	60	22	24
	③ 児童相談所，福祉事務所	69	46	68	48	42	157	139	128	83	84
	④ 保健所，精神保健福祉センター	5	6	6	7	2	12	8	8	7	1
	⑤ 病院，診療所	87	79	102	82	93	191	188	177	137	140
	⑥ 民間団体，民間施設	21	22	20	27	29	51	44	47	43	42
	⑦ 上記以外の施設	36	23	32	23	21	44	52	38	22	20
学校内	⑧ 養護教諭	155	126	170	171	160	527	460	409	449	337
	⑨ スクールカウンセラー，相談員等	274	241	270	294	285	1,010	908	860	813	758